

働いてよし&暮らしてよし むらやまの企業

# T P R 工業株式会社

寒河江市にある T P R 工業株式会社の若手社員、板垣慶愛<sup>けいあい</sup>さん取材しました！

板垣さんは、山形大学理学部を卒業した後、2016 年に入社しました。

現在は、生産技術部で勤務しています。

## (1) 仕事内容編

——現在の仕事内容について教えてください。

現在の仕事内容は主に現場の管理と、原価低減活動をしています。現場の管理というのは、シリンダライナ（注：自動車等のエンジンブロックにはめ込まれる円筒）の寸法などを指示するための図面や、指示票を作っています。原価低減活動では、一つの製品を作るのにかかるコストを下げて、利益を生み出すというものです。



——原価低減活動では、具体的にどんなことをされるんですか。



私が担当しているところでは、製品を加工してでき上がったものを検査するのですが、今までは「人の目で見る」という作業をしていました。この検査を、カメラを用いることによって、今まで作業員一人が2ラインを担当していたところを、4ラインに改善しました。その結果、原価つまり労務費としては、半分になったこととなります。そういうことがう

まくいったときには、結果が出て良かったなあと思いました。

——生産性が上がったんですね！

そうです、上がりました！現場の人も、一つ一つ見るよりも、カメラでその作業を省けるのなら、そのほうがラクだと思うんですよ。現場の人から「ラクになった」という



声を聞くと、「やって良かったなあ」と思います。

今回のコロナ禍で、ラインが休止している期間を利用して、カメラを導入しているラインをさらに増やすことができました。自分の部署は、逆に止まっているときに改善のチャンスといますか……。コロナだからこそ、ラインが動いたときのために頑張っ改善をしていました。

——製造業の面白さというのは、どういうところに感じますか。



私は皆さんが乗っている自動車の部品に関わっていて、そういう車が走っているのを見ると、「自分が関係しているな」と実感したり、仕事が社会に反映していくのがわかったりします。そういったところが製造業の面白さですね。

普段生活している中でも、「この車はこのシリンダライナが入っていて…」というのは考えてしまいますね(笑)。特に新製品のライナに関係することが多いので、携わったものを見るとうれしいですね。

## (2) 職場編

——TPR工業に就職を決めた理由は何ですか。

私は理学部出身ですが、ものづくりに興味があって。製造業で絞ったときに、合同企業説明会でこの会社の説明を聞いたのがきっかけです。「TPR工業」の名前を聞いたことが無かったのですが、シリンダライナで、国内、世界トップシェアというのを聞いて興味を持ちました。

かつ、私は山形県村山市出身なのですが、当社が寒河江にあるということで、自分の家からも通えるということで就職を決めました。

——板垣さんから見て、この会社のすごいところはどこですか。

やっぱり、山形県の寒河江にトップシェアがあるのはすごいなと思いますね。世界トップ

シェアですよ！！

国内の自動車メーカーですと、ほとんど出荷しているので、それが国内トップシェアにつながるのかなと思いますね。海外拠点も8つあって、アメリカに2つ、ブラジル、トルコ、中国、韓国、インド、ベトナムです。そういうのも世界トップシェアにつながりますね。そこがこの会社のすごいところだと思います。



——仕事をしていて、大変だなと思うのはどんなときですか。

理学部物質生命化学科卒だったのですが、入社したときは、生産技術部というどちらかというと機械系の部署に配属になりました。最初は工具や機械も触ったことがなくて、機械の名称を覚え、機械に触れるようになるまでが大変でした。今だと少しは分かるようになってきたので、楽しいと感じています（笑）。



——研修が充実しているのですね。

研修期間があってテーマ実習をします。マンツーマンで先輩社員についてもらうので、聞きやすくてわかりやすいです。私の場合は機械系がわからなかったもので、そのときに理解できるようになりましたね。

——入社前と後で、成長したと感じることはありますか。

メンタルは強くなったと……（笑）。自分の生産技術部ですと、現場とかいろんな人との関わりがあって、大変なときがあるんですけど、逃げずにやっていくと精神面が鍛えられるというか（笑）。

現場が一番人数が多いですし、20歳くらいから50代まで幅広いです。自分が年下なのもありますが、現場の方は思ったことを言ってくれるので……（笑）、そういうので鍛えられます！

——現場の声を聞くからこそ、アイデアが生まれるんですね。

そうですね。やっぱり、一番現場のことを知っているのは、現場の人なんですよ。だから「これ、こうして!」「こうしたほうがいい」とアドバイスしてくれるので、ありがたい部分があります。ただ、自分の考えとは違うことをおっしゃるときもあるので、「それは違います」と自分から指摘することも必要です。そういうときに、コミュニケーション能力や精神面を鍛えられるというのはありますね。

### (3) ある日の過ごし方編

#### ● 8:25 【出社】

出社後はメールの確認と、今日のスケジュールの確認をします。



#### ● 8:30 【原価低減活動】

朝礼後、自分のテーマ（原価低減活動）を進めます。自分のテーマは検査工程の改善です。

#### ● 12:00 【お昼休憩】

食堂で、先輩社員と一緒に弁当を食べます。

「お弁当を妻に作ってもらっています。一番好きなおかずは…うーん。ハンバーグとか(笑)。」

#### ● 13:00 【資料作成】

現在の進捗状況をまとめます。

#### ● 15:00 【業務改善会議】

現在の進捗状況を報告します。

いろいろ指摘されるので、業務の方針が決まります。



#### ● 17:10 【退勤】

退勤後はすぐにシャワーを浴びます。夕食後、漫画を読みます。

.....

#### (4) むらやまでの暮らし編

##### ——村山地域での就職を決めた理由は何でしょうか。

ずっと山形県内で学生をしていて、地元就職したい気持ちがあったので、村山地域に就職を決めました。

実は、地元絞っていたのは、就活のときにアクセスしやすいというのもあって。理学部で卒論のための研究が大変で、就職活動と並行するのに苦労したんですよ。なかなか遠くまで行く時間がなくて、たまたま大学でやっていた合同説明会に行ってみたのが当社を知ったきっかけだったんです（笑）。そこで、まず寒河江にあって、自動車部品を作っていて、それがトップシェアだと知って……。「トップシェアが寒河江にあるんだ」みたいな感じで驚いて、それから工場見学に行きましたね。

##### ——村山地域に住んでいて、お気に入りの場所はありますか。



尾花沢の銀山温泉ですね。足湯もあるんですよ。千と千尋のモチーフと言われるほど幻想的なので、お気に入りです。

あと、冷たい肉そばが好きなんですけど、寒河江や河北にアクセスしやすいのは良かったですね。おすすめのお店は天童市の「一庵」ですね。安くておいしいです。結構並んでいますけど(笑)。同僚と一緒に仕事終わりや休日に、冷たい肉そばを食べに行くこともありますね。

##### ——退勤後や休日はどんな風にお過ごしですか。

漫画とか読むことが多いです。最近は電子書籍で読んでいますね。休日は妻と買い物にも行きますね。あと、最近始めた趣味は、動画の編集とか。やってみると、結構楽しくて、センスが問われるので、仕事でもプレゼンに使えるんじゃないかな、という…(笑)。



## (5) まとめ編

### ——お仕事される中で、今後の目標はありますか。

入社5年目なのですが、まだわからないことも多いんですよ。「どうしたらいいんだろう」というときには、上司に相談します。まだ上司に頼らなければいけないこともあるので、まずは自分で考えて解決できるようになりたいというのが一番近い目標です。

### ——今後就職活動を行う人にアドバイスはありますか。

アドバイスかぁ……。私は大学生のときにレストランでアルバイトしていたのですが、会社に入ると結構コミュニケーション能力が必要になってくるんですよ。レストランで働いたことで知らない方ともコミュニケーションができるようになったので、バイトを経験しておくのも大事だと思います。

あと、私はものづくりに興味があって、そこに絞って就職活動をしていたので、自分がやりたい仕事を見つけて絞っていくことも大事ですね。それから、私は理学部出身で、それに関係する仕事をしたいなあとも思っていたのですが、そうすると視野が狭くなってしまって就職活動の幅も狭まってしまう。自分のやっていること以外にも視野を広げてみると良いかなと思います。



### ——ありがとうございました！

よりよい製品づくりのため、効率やコストを考えながらお仕事される姿に感銘を受けました。現場の声を聞いて、それを職場に反映させるというのは並大抵のことではなく、コミュニケーションなど、様々な苦労があるかと思いますが、板垣さんは単に自分の仕事ができれば良いと考えているのではなく、効率よく、そして良い製品になるよう心掛けていました。コロナ禍でも、「動いたときのために少しでも改善しよう」とする向上心の高さはぜひ参考にしたいところです。



【インタビュアー：山形大学地域教育文化学部 山岸和、人文社会科学部 木川いずみ、門崎真有子】

## TPR工業株式会社

---

【世界市場で勝ち抜く柔軟で俊敏な企業を目指す】

TPRグループとして、「シリンダライナ」を主力に、「カーボンスクレーパーリング」を初めとする各種新商品の生産・開発にも力を入れるグループ内での主力生産工場です。

★平成 28 年度障害者雇用優良事業所等表彰

- ・所在地 寒河江市中央工業団地 1 番地
- ・設立 昭和 45 年 6 月
- ・従業員数 436 名（男性 390 名、女性 46 名）
- ・URL <http://tpkk.jp/>

